

ホクト、三重県に新きのこセンター建設

Edited By LogisticsToday On 2020/10/14

ホクトは14日、カットブナシメジ、マイタケの増産を図るため、三重県多気町にきのこセンターを新設する、と発表した。センターの敷地面積は3万3063平方メートル、鉄骨造2階建てを2棟建設し、延床面積は3万5021平方メートルとなる。

新工場は2021年1月に着工、同年末までにマイタケとブナシメジの最初の収穫を行う。年間の生産能力はブナシメジ3000トン、マイタケ3000トン。投資額は概算で100億円、150人の従業員で運営する。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/402453>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.